



履修登録

- I 開設授業科目一覧
- II 履修登録の基本的な考え方（正科生）
- III 他大学との間の「単位互換協定にもとづく認定単位」
- IV 追加履修登録

I 開設授業科目一覧

これまでに『With』などでご案内のとおり、卒業要件単位として算入できる科目が増えています。選択の幅を広げる趣旨のもので、新しく開設された科目を履修する義務はありません。また、一部の科目は現在新規履修登録ができなくなっています。

1 社会福祉学科 平成14～20年度入学者 開設授業科目一覧

- (1) 社会福祉学科では、①平成14～17年度に（編）入学した方、②平成18年度に（編）入学した方、③平成19・20年度に（編）入学した方でカリキュラムが異なります。
- 1) ①平成14～17年度に（編）入学した方、②平成18年度に（編）入学した方は、旧法による旧養護学校の免許状取得の科目（障害児教育Ⅰなど）が専門選択科目になります。新法による特別支援学校の免許状取得の科目（障害者教育総論など）は卒業要件単位に算入されない資格科目となります。③平成19・20年度に（編）入学した方は、新法による特別支援学校の免許状取得の科目（障害者教育総論など）が専門選択科目になります。
- 2) ①平成14～17年度に（編）入学した方は共通基礎科目に「数の世界」「情報英語」「文学入門」が開設されています（ただしいずれの科目も新規履修不可）が、②③平成18～20年度に（編）入学した方は、履修登録できません。
- (2) （注1）＝現在はスクーリングが開講されておらず、履修方法が変更された科目（過去に受講したスクーリングは有効です）。
- （注2）＝現在は新規履修登録が不可の科目。

授 業 科 目 の 名 称	配当年度	単 位 数		履修方法	スクー リング 単位	資格・免許状 取得指定科目					
		必修	選択			社会福祉士国家試験受験資格	精神保健福祉士国家試験受験資格	高校教諭免許(福祉)	特別支援学校教諭一種免許状		
(共通基礎科目) ① 18単位以上を選択履修 ②編 ③編 履修不要											
禅のこころ	1年以上		2	R							
ボランティア論			2	R or SR	1						
福祉と経済			4	R or SR	2						
人間と宗教（注２）			4	R							
生命の科学			4	R or SR	2						
現代社会を見る眼（注２）			4	R(注1)	2						
法の基礎（日本国憲法を含む）			4	R or SR	2						
歴史を見る眼			4	R or SR	2						

授 業 科 目 の 名 称	配当年次	単 位 数		履修方法	スクー リング 単位	資格・免許状 取得指定科目			
		必修	選択			社福	精保	高福	特支
コミュニケーション英語	1 年以上		2	SR	1				○
基礎英作文（注2）			2	SR(注1)	1				
スポーツ（バレーボール）			2	SR	1				
スポーツ（バーンゴルフ）			2	SR	1				
健康科学			2	R					○
人間と教育			4	R or SR	2				
観光と文化			4	R or SR	2				
子どもと社会			4	R or SR	2				
科学的な見方・考え方			4	R or SR	2				
福祉と生活			2	R or SR	1				
単位互換協定にもとづく認定単位				2～10	S	2～10			
平成14～17年度までの入学者のみ卒業単位算入可の共通基礎科目									
× ～17 文学入門	平成17年度までの入学者のみ履修登録可	1 年以上		4	R(注1)	2			
× ～17 数の世界	平成18年度より新規履修登録不可			4	R				
× ～17 情報英語	平成18年度より新規履修登録不可			2	SR	1			
(専門必修科目) 1 2 編 3 編 28単位必修									
福祉社会学	1 年以上	4		R or SR	2	●	○		
福祉法学		4		R or SR	2	●	○		
福祉心理学		2		R or SR	1	●	○		
社会福祉原論（職業指導を含む）	2 年以上	4		R or SR	2	●	○	○	
地域福祉論		4		R or SR	2	●	○		
医学一般		4		R or SR	2	●	○		
社会保障論	3 年以上	4		R or SR	2	●	○	○	
公的扶助論		2		R or SR	1	●	○		
(専門選択科目) 1 78単位以上を選択履修 2 編 66単位以上 3 編 34単位以上									
福祉思想論	1 年以上		2	R					
公衆衛生学	2 年以上		4	R					
社会福祉法制	3 年以上		4	R or SR	2			○	
社会保険論（注2）			2	R					
NPO論	2 年以上		2	R or SR	1				
社会病理学（注2）	3 年以上		4	R					
国際福祉論			4	R					
児童福祉論	1 年以上		4	R or SR	2	●		○	
高齢者福祉論			4	R or SR	2	●		○	
障害者福祉論			4	R or SR	2	●		○	
知的障害者福祉論	2 年以上		2	R or SR	1				
介護概論			4	R(注1)	2	●		○	

授 業 科 目 の 名 称	配当年次	単 位 数		履修方法	スクー リング 単位	資格・免許状 取得指定科目			
		必修	選択			社福	精保	高福	特支
福祉機器論	2 年以上		4	R or SR	2				
リハビリテーション論			2	R or SR	1				
福祉計画法			2	R or SR	1			◎	
ケアマネジメント論	3 年以上		4	R or SR	2				
福祉施設管理論			4	R or SR	2			◎	
福祉リスクマネジメント			4	R or SR	2				
家族法	2 年以上		4	R or SR	2				
心理学概論	1 年以上		4	R or SR	2				
生涯発達心理学	2 年以上		4	R or SR	2				
臨床心理学			4	R or SR	2				
教育心理学			2	R or SR	1			◎	
社会心理学	1 年以上		2	R or SR	1				
老年心理学	3 年以上		4	R or SR	2				
障害児の心理			4	R or SR	2				旧
就労支援サービス論			1	S	1	●			
社会福祉援助技術論Ⅰ	2 年以上		2	R or SR	1	●		◎	
社会福祉援助技術論Ⅱ			2	R or SR	1	●		◎	
社会福祉援助技術論Ⅲ			2	R(注1)	1	●		◎	
社会福祉援助技術論Ⅳ	3 年以上		2	R(注1)	1	●		◎	
社会福祉援助技術演習Ⅰ	2 年以上		2	SR	1	●			
社会福祉援助技術演習Ⅱ	3 年以上		2	SR	1	●			
社会福祉援助技術現場実習指導	4 年		2	SR	1	●			
社会福祉援助技術現場実習			4	実習科目		●			
精神保健福祉論Ⅰ	2 年以上		2	R or SR	1		○		
精神保健福祉論Ⅱ			2	R or SR	1		○		
精神保健福祉論Ⅲ			2	R or SR	1		○		
精神保健	2 年以上		4	R			○		
精神保健福祉援助技術総論			4	R or SR	2		○		
精神保健福祉援助技術各論			4	R or SR	2		○		
精神科リハビリテーション学			4	R or SR	2		○		
精神医学	3 年以上		4	R			○		
精神保健福祉援助演習			2	SR	1		○		
精神保健福祉援助実習	4 年		6	SR+実習科目	1		○		
特別支援教育支援員概論	2 年以上		2	SR	1				
福祉ボランティア活動	1 年以上		1	R					
基礎演習（大学での学び方）			1	S	1				
統計情報を見る眼	2 年以上		2	R or SR	1				
レクリエーション概論			2	R or SR	1				
レクリエーション実技			2	SR	1				

授 業 科 目 の 名 称	配当年度	単 位 数		履修方法	スクー リング 単位	資格・免許状 取得指定科目			
		必修	選択			社福	精保	高福	特支
レクリエーション事業	3年以上		1	実習科目					
(軽度)発達障害者の心理	3年以上		2	R or SR	1				◎
産業カウンセリングⅠ	2年以上		1	S	1				
産業カウンセリングⅡ			1	S	1				
カウンセリングⅠ			1	S	1				
カウンセリングⅡ			1	S	1				
(カウンセリングⅢ 23年度以降開講予定なし)			1	S	1				
(産業心理学 23年度以降の開講予定未定)			1	S	1				
組織心理学			1	S	1				
人間関係論			1	S	1				
人的資源論			1	S	1				
労働法			1	R					
職場のメンタルヘルス			1	R					
特講・社会福祉学5 (社会福祉士国家試験対策講義)	4年		1	S	1	特講科目の科目名は仮称です。特講5～7を除き、同じ科目名の特講科目は翌年度以降開講されず、別の科目が開講されます。			
特講・社会福祉学6 (精神保健福祉士国家試験対策講義A)			1	S	1				
特講・社会福祉学7 (精神保健福祉士国家試験対策講義B)			1	S	1				
特講・社会福祉学10 (スクール・ソーシャルワーク論)	2年以上		1	S	1				
その他の特講・社会福祉学も専門選択科目に含めることができます									
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		2~20	S	2~20				
卒業研究	4年		8	卒業研究					
科目(平成14年度以降入学し、平成18年度までの入学者は資格科目)は専門選択科目	障害児教育Ⅰ	2年以上	4	R(注1)	2				旧
	障害児教育Ⅱ		2	R					旧
	障害児の生理・病理	3年以上	4	R					旧
	障害児の教育課程		2	R					旧
	障害児の指導法	2年以上	4	R(注1)	2				旧
(平成18年度以降入学し、平成19年度までの入学者は専門選択科目)	障害者教育総論★★		2	R or SR	1				◎
	知的障害者の心理	3年以上	2	R or SR	1				◎
	知的障害者の生理・病理		2	R					◎
	肢体不自由者の心理, 生理・病理		2	R					◎
	病弱者の心理, 生理・病理		2	R					◎
	聴覚障害者の心理		2	R					◎
	聴覚障害者の生理・病理		2	R or SR	1				◎
	知的障害教育	2年以上	4	R or SR	2				◎
	肢体不自由教育★★		2	R					◎
	病弱教育		2	R					◎
	聴覚障害教育		4	R or SR	2				◎
	病弱教育総論	3年以上	2	R					◎
	重複障害教育総論		2	R or SR	1				◎
	(軽度)発達障害教育総論		2	R or SR	1				◎

授 業 科 目 の 名 称	配当年度	単 位 数		履修方法	スクー リング 単位	資格・免許状 取得指定科目			
		必修	選択			社福	精保	高福	特支
自閉症教育総論	3 年以上		2	R					◎
コミュニケーション障害教育			2	R					◎
視覚障害教育総論	2 年以上		2	R					◎

(注) ★★印の科目について、平成19年度の履修者は「障害者教育総論」「肢体不自由教育」4単位、「障害者教育実習の事前指導」「事後指導」各1単位です。

授 業 科 目 の 名 称		配当年度	単位数	履修方法	スクー リング単位	資格・免許状 取得指定科目			
			自由			社福	精保	高校 教免 福祉	特支 学校 一種 免許
(資格科目) 教育職員免許状の取得を希望する方は, 別に定める規定に従い履修します (この欄の科目は自由選択科目で卒業単位には含まれません)									
情報処理 I		1 年以上	(2)	R(注1)	1			◎	
介護実習事前事後指導		3 年以上	(1)	SR	1			◎	
介護実習			(2)	実習科目				◎	
教職論		1 年以上	(2)	R				◎	
教育原理			(4)	R(注1)	2			◎	
高等学校教育課程の意義と編成		2 年以上	(2)	R				◎	
福祉科の指導法			(4)	R				◎	
特別活動の指導法			(2)	R				◎	
教育方法論 (視聴覚教育等を含む)			(2)	R				◎	
生徒指導論 (進路指導を含む)			(2)	R				◎	
カウンセリング			(2)	R				◎	
総合演習		3 年以上	(2)	SR	1			◎	
教育実習の事前事後指導			(1)	SR	1			◎	
教育実習			(2)	実習科目				◎	
教職実践演習 (高)		4 年	(2)	SR	1			◎	
旧法	障害児教育実習の事前・事後指導	3 年以上**	(1)	SR	1				旧
	障害児教育実習		(2)	実習科目					旧
新法	障害者教育実習の事前・事後指導★★	3 年以上***	(1)	SR	1				◎
	障害者教育実習		(2)	実習科目					◎

※平成19年度以降の入学で養護学校教諭免許状が取得できる課程のある大学・短期大学から「間をおかずに」編入学してきた方（科目等履修生を含む）は、特別支援学校教諭一種免許状に関する p. 23 の旧法の科目の履修はできますが社会福祉学科の卒業単位になりませんので、ご注意ください。

2 社会教育学科 平成14～17年度入学者 開設授業科目一覧

社会教育学科は、平成18年度以降の新規入学者より募集停止中です。

- (1) 共通基礎科目・専門選択科目A・B群で×のついている科目は、新規履修登録はできません。
- (2) 専門必修科目・選択科目A群で△のついている科目は、今後のスクーリング開講予定はありません。過去に受講したスクーリングは有効です。
- (3) 社会教育学科のみが卒業要件単位になる科目のレポート課題は、『レポート課題集』2007年版にのみ掲載があります（『レポート課題集』科目名索引参照）。『レポート課題集』2007年版を紛失している方には、無料で再送付をいたしますので、お申し出ください。

授 業 科 目 の 名 称	配当年次	単 位 数		履修方法	スクー リング 単位	資格・免許状 取得指定科目
		必修	選択			
(共通基礎科目) ① 18単位以上を選択履修 ②編 ③編 履修不要						
禅のころ	1年以上		2	R		社会教育主事任用資格 ↓
ボランティア論			2	R or SR	1	
福祉と経済			4	R or SR	2	
×人間と宗教			4	R		
生命の科学			4	R or SR	2	
×現代社会を見る眼 新規履修登録不可			4	R or SR	2	
法の基礎（日本国憲法を含む）			4	R or SR	2	
×文学入門 新規履修登録不可			4	R		
歴史を見る眼			4	R or SR	2	
×数の世界 平成18年度より新規履修登録不可			4	R		
コミュニケーション英語			2	SR	1	
×基礎英作文 新規履修登録不可			2	SR	1	
×情報英語 平成18年度より新規履修登録不可			2	SR	1	
スポーツ（バレーボール）			2	SR	1	
スポーツ（バーンゴルフ）			2	SR	1	
健康科学			2	R		
人間と教育			4	R or SR	2	
観光と文化			4	R or SR	2	
子どもと社会			4	R or SR	2	
科学的な見方・考え方			4	R or SR	2	
福祉と生活			2	R or SR	1	
単位互換協定にもとづく認定単位			2～10	S	2～10	

授 業 科 目 の 名 称	配当年次	単 位 数 必修 選択	履修方法	スクー リング 単位	資格・免許状 取得指定科目
(専門必修科目) 1 2編 3編 8単位必修					
△教育原理	1年以上	4	R or SR	2	◇
△生涯学習概論		4	R or SR	2	◆
(専門選択科目A群) 1 2編 66単位以上選択履修 3編 38単位以上					
△社会教育史	1年以上	2	R or SR	1	◇
△教育社会学		4	R or SR	2	◇
社会教育行政論	2年以上	2	R		◇
△教育史		4	R or SR	2	
社会教育計画		4	R		◆
△現代社会と社会教育Ⅰ	3年以上	2	R or SR	1	◆
現代社会と社会教育Ⅱ		2	R		◆
NPO論	2年以上	2	R or SR	1	
△レクリエーション論	1年以上	2	R or SR	1	◇
生涯スポーツ論		2	R		◇
×社会教育演習Ⅰ		2	SR	1	◇
×社会教育演習Ⅱ 開講せず	3年以上	2	SR	1	
×社会教育演習Ⅲ 開講せず		2	SR	1	
×社会教育演習Ⅳ		2	SR	1	◇
図書館概論		4	R		◇
△博物館概論	2年以上	4	R or SR	2	◇
×文化財概論		2	SR	1	
文化財の保護と活用	3年以上	2	R		
民俗学概論	2年以上	4	R		
東北の山岳信仰	3年以上	2	R		
女の民俗		2	R		
考古学概論	2年以上	4	R		
×先史考古学	3年以上	2	SR	1	
△歴史考古学		2	R or SR	1	
×古文書学	2年以上	4	SR	2	
×史料講読		2	SR	1	
△日本文化史	3年以上	4	R or SR	2	
△日本美術史		2	R or SR	1	◇
△西洋美術史		2	R or SR	1	
情報処理論		2	R		
△情報処理Ⅰ	1年以上	2	R or SR	1	
△情報処理Ⅱ		2	R or SR	1	
×情報処理Ⅲ 平成19年度より新規履修登録不可	2年以上	2	R		
心理学概論	1年以上	4	R or SR	2	
生涯発達心理学		4	R or SR	2	
臨床心理学	2年以上	4	R or SR	2	
教育心理学		2	R or SR	1	◇

授 業 科 目 の 名 称	配当年次	単 位 数 必修 選択	履修方法	スクー リング 単位	資格・免許状 取得指定科目
老年心理学	3年以上	4	R or SR	2	
卒業研究	4年	8	卒業研究		
(専門選択科目B群) ① 32単位以上選択履修 ②編 20単位以上 ③編 16単位以上					
福祉社会学	1年以上	4	R or SR	2	
福祉法学		4	R or SR	2	
福祉心理学		2	R or SR	1	
福祉思想論		2	R		
児童福祉論		4	R or SR	2	
高齢者福祉論		4	R or SR	2	
障害者福祉論		4	R or SR	2	
社会福祉原論（職業指導を含む）	2年以上	4	R or SR	2	◇
地域福祉論		4	R or SR	2	
介護概論		4	R or SR*	2	
社会保障論	3年以上	4	R or SR	2	
福祉ボランティア活動	1年以上	1	R		
基礎演習（大学での学び方）		1	S	1	
医学一般	2年以上	4	R or SR	2	
公的扶助論	3年以上	2	R or SR	1	
公衆衛生学	2年以上	4	R		
社会福祉法制	3年以上	4	R or SR	2	
×社会保険論 新規履修登録不可		2	R		
×社会病理学 新規履修登録不可		4	R		
国際福祉論		4	R		
知的障害者福祉論	2年以上	2	R or SR	1	1年次入学者は、共通基礎科目、専門選択科目A群で規定の単位数以上修得した単位はB群の単位数に含めることが可能です。 2・3年次編入学者は、専門選択科目A群で規定の単位数以上修得した単位はB群の単位数に含めることが可能です。 社会福祉主事任用資格を取得希望の2・3年次編入学者はp.84～85のご注意をお読みください。
福祉機器論		4	R or SR	2	
リハビリテーション論		2	R or SR	1	
福祉計画法		2	R or SR	1	
ケアマネジメント論	3年以上	4	R or SR	2	
福祉施設管理論		4	R or SR	1	
就労支援サービス論		1	S	1	
社会福祉援助技術論Ⅰ	2年以上	2	R or SR	1	
社会福祉援助技術論Ⅱ		2	R or SR	1	
社会福祉援助技術論Ⅲ	3年以上	2	R or SR	1	
社会福祉援助技術論Ⅳ		2	R or SR	1	
精神保健福祉論Ⅰ	2年以上	2	R or SR	1	
精神保健福祉論Ⅱ		2	R or SR	1	
精神保健福祉論Ⅲ	3年以上	2	R or SR	1	
精神保健	2年以上	4	R		
精神保健福祉援助技術総論		4	R or SR	2	
精神保健福祉援助技術各論		4	R or SR	2	
精神科リハビリテーション学		4	R or SR	2	
精神医学	3年以上	4	R		

授 業 科 目 の 名 称	配当年次	単 位 数		履修方法	スクー リング 単位	資格・免許状 取得指定科目
		必修	選択			
福祉リスクマネジメント	2 年以上		4	R or SR	2	
家族法			4	R or SR	2	
環境心理学			2	R or SR	1	
認知心理学	3 年以上		4	R or SR	2	
人格心理学	2 年以上		4	R or SR	2	
学習心理学	3 年以上		2	R		
社会心理学	1 年以上		2	R or SR	1	
家族心理学	2 年以上		2	R or SR	1	
児童青年心理学	3 年以上		4	R or SR	2	
障害児の心理			4	R or SR	2	
心理アセスメント	2 年以上		2	R or SR	1	
心理療法	3 年以上		4	R or SR	2	
△障害児教育Ⅰ	2 年以上		4	R or SR	2	
障害児教育Ⅱ			2	R		
障害児の生理・病理	3 年以上		4	R		
障害児の教育課程			2	R		
△障害児の指導法	2 年以上		4	R or SR	2	
統計情報を見る眼			2	R or SR	1	
レクリエーション概論			2	R or SR	1	
レクリエーション実技	3 年以上		2	SR	1	
レクリエーション事業			1	実習科目		
産業カウンセリングⅠ	2 年以上		1	S	1	
産業カウンセリングⅡ			1	S	1	
カウンセリングⅠ			1	S	1	
カウンセリングⅡ			1	S	1	
(カウンセリングⅢ 23年度以降開講予定なし)			1	S	1	
(産業心理学 23年度以降の開講予定未定)			1	S	1	
組織心理学			1	S	1	
人間関係論			1	S	1	
人的資源論			1	S	1	
労働法		3 年以上		1	R	
職場のメンタルヘルス			1	R		
特講・社会福祉学5 (社会福祉士国家試験対策講義)	4 年		1	S	1	特講科目の科目名は仮称です。特講5～7を除き、同じ科目名の特講科目は翌年度以降開講されず、別の科目が開講されます。
特講・社会福祉学6 (精神保健福祉士国家試験対策講義A)			1	S	1	
特講・社会福祉学7 (精神保健福祉士国家試験対策講義B)			1	S	1	
特講・社会福祉学10 (スクール・ソーシャルワーク論)	2 年以上		1	S	1	
その他の特講・社会福祉学も専門選択科目に含めることができます						
特別支援教育支援員概論	2 年以上		2	SR	1	
単位互換協定にもとづく認定単位	1 年以上		2～20	S	2～20	

3 福祉心理学科 開設授業科目一覧

福祉心理学科では、①平成14～17年度に（編）入学した方と②平成18年度以降に（編）入学した方のカリキュラムがまったく同一ではありません。

- (1) ①平成14～17年度に（編）入学した方は「環境心理学」が必修科目、「社会心理学」が選択科目A群ですが、②平成18年度以降に（編）入学した方では「社会心理学」が必修科目、「環境心理学」が選択科目A群となります。
- (2) ②平成18年度以降に（編）入学した方は「心理学実験Ⅲ」という科目は開設されておらず、履修登録ができません。
- (3) 平成14～18年度に（編）入学した方は、旧法による養護学校の免許状取得の科目（障害児教育Ⅰなど）が専門選択科目になり、卒業要件単位に算入されます。
- (4) ×のついている科目は、新規履修登録はできません。△のついている科目は、今後のスクーリング開講予定はありません。過去に受講したスクーリングは有効です。

授 業 科 目 の 名 称	配当年度	単 位 数		履修方法	スクー リング 単位	資格・免許状 取得指定科目
		必修	選択			
(共通基礎科目) ① 18単位以上を選択履修 ②編 ③編 履修不要						
禅のころ	1年以上		2	R		
ボランティア論			2	R or SR	1	
福祉と経済			4	R or SR	2	
×人間と宗教			4	R		
生命の科学			4	R or SR	2	
×現代社会を見る眼			4	R or SR	2	
法の基礎（日本国憲法を含む）			4	R or SR	2	
歴史を見る眼			4	R or SR	2	
コミュニケーション英語			2	SR	1	
×基礎英作文			2	SR	1	
スポーツ（バレーボール）			2	SR	1	
スポーツ（バーンゴルフ）			2	SR	1	
健康科学			2	R		
人間と教育			4	R or SR	2	
観光と文化			4	R or SR	2	
子どもと社会			4	R or SR	2	
科学的な見方・考え方			4	R or SR	2	
福祉と生活			2	R or SR	1	
単位互換協定にもとづく認定単位				2～10	S	2～10

授 業 科 目 の 名 称			配当年次	単 位 数		履修方法	スクー リング 単位	資格・免許状 取得指定科目
				必修	選択			
平成14～17年度までの入学者のみ卒業単位算入可の共通基礎科目								
×	～17	文学入門	平成17年度までの入学者のみ履修登録可	1 年以上		4	R	
×	～17	数の世界	平成18年度より新規履修登録不可			4	R	
×	～17	情報英語	平成18年度より新規履修登録不可			2	SR	1
(専門必修科目) 1 2 編 3 編 24単位必修								
心理学概論				1 年以上	4		R or SR	2
福祉心理学					2		R or SR	1
生涯発達心理学				2 年以上	4		R or SR	2
臨床心理学					4		R or SR	2
18～	社会心理学		平成18年度以降入学者必修科目	1 年以上	2		R or SR	1
～17	環境心理学		平成14～17年度入学者必修科目	2 年以上	2		R or SR	1
心理学実験Ⅰ					2		SR	1
心理学実験Ⅱ					2		SR	1
心理学研究法Ⅰ					2		R or SR	1
心理学研究法Ⅱ					2		SR	1
(専門選択科目A群) 1 2 編 3 編 30単位以上選択履修								
認知心理学				3 年以上		4	R or SR	2
人格心理学				2 年以上		4	R or SR	2
学習心理学				3 年以上		2	R	
教育心理学				2 年以上		2	R or SR	1
18～	環境心理学		平成18年度以降入学者選択A群		2		R or SR	1
～17	社会心理学		平成14～17年度入学者選択A群	1 年以上		2	R or SR	1
家族心理学				2 年以上		2	R or SR	1
児童青年心理学				3 年以上		4	R or SR	2
老年心理学						4	R or SR	2
障害児の心理						4	R or SR	2
心理アセスメント				2 年以上		2	R or SR	1
心理療法				3 年以上		4	R or SR	2
心理療法各論						1	R	
産業カウンセリングⅠ				2 年以上		1	S	1
産業カウンセリングⅡ						1	S	1
カウンセリングⅠ						1	S	1
カウンセリングⅡ						1	S	1
(カウンセリングⅢ 23年度以降開講予定なし)						1	S	1
カウンセリング演習Ⅰ						1	S	1
カウンセリング演習Ⅱ						1	S	1
(産業心理学 23年度以降の開講予定未定)					1	S	1	

S＝スクー
リング必修科目
(レポートな
し)
(卒業には必
修ではありません)

特講以外のS
科目は隔年開
講予定です

S＝スクー
リング必修科目
(レポートな
し)
(卒業には必
修ではありません)

特講以外のS
科目は隔年開
講予定です

授 業 科 目 の 名 称		配当年次	単 位 数		履修方法	スクー リング 単位	資格・免許状 取得指定科目
			必修	選択			
組織心理学		2 年以上		1	S	1	特講科目の科目名は仮称です。同じ科目名の特講科目は翌年度以降開講されず、別の科目が開講されます。
人間関係論				1	S	1	
特講・福祉心理学8（ストレスとつきあう心理学）				1	S	1	
特講・福祉心理学11（受容と排斥の心理学）				1	S	1	
その他の特講・福祉心理学も専門選択科目A群に含めることができます							
〔～17〕	心理学実験Ⅲ 平成14～17年度入学者のみ履修登録可	3 年以上		2	SR （平成20年夏まで開講）	1	
卒業研究		4 年		8	卒業研究		
(専門選択科目B群) 〔1〕 52単位以上選択履修							
〔2 編〕 40単位以上 〔3 編〕 8 単位以上							
福祉社会学		1 年以上		4	R or SR	2	1 年次入学者は、共通基礎科目、専門選択科目A群で規定の単位数以上修得した単位はB群の単位数に含めることが可能です。
福祉法学				4	R or SR	2	
児童福祉論				4	R or SR	2	
高齢者福祉論				4	R or SR	2	
障害者福祉論		2 年以上		4	R or SR	2	
社会福祉原論（職業指導を含む）				4	R or SR	2	
地域福祉論				4	R or SR	2	
医学一般				4	R or SR	2	
介護概論		3 年以上		4	R or SR*	2	2・3 年次編入学者は、専門選択科目A群で規定の単位数以上修得した単位はB群の単位数に含めることが可能です。
社会保障論				4	R or SR	2	
公的扶助論				2	R or SR	1	
精神保健福祉論Ⅰ			2 年以上		2	R or SR	
精神保健福祉論Ⅱ				2	R or SR	1	
精神保健福祉論Ⅲ		3 年以上		2	R or SR	1	社会福祉主事任用資格を取得希望の2・3 年次編入学者はp.84～85のご注意をお読みください。
精神保健		2 年以上		4	R		
精神保健福祉援助技術総論				4	R or SR	2	
精神保健福祉援助技術各論				4	R or SR	2	
精神科リハビリテーション学		3 年以上		4	R or SR	2	
精神医学				4	R		
福祉思想論		1 年以上		2	R		
公衆衛生学		2 年以上		4	R		
社会福祉法制		3 年以上		4	R or SR	2	
× 社会保険論				2	R		
NPO論		2 年以上		2	R or SR	1	
× 社会病理学		3 年以上		4	R		
国際福祉論				4	R		
知的障害者福祉論		2 年以上		2	R or SR	1	
福祉機器論				4	R or SR	2	
リハビリテーション論				2	R or SR	1	
福祉計画法				2	R or SR	1	

授 業 科 目 の 名 称	配当年次	単 位 数		履修方法	スクー リング 単位	資格・免許状 取得指定科目
		必修	選択			
ケアマネジメント論	3 年以上		4	R or SR	2	
福祉施設管理論			4	R or SR	1	
就労支援サービス論			1	S	1	
△社会福祉援助技術論Ⅰ	2 年以上		2	R or SR	1	
社会福祉援助技術論Ⅱ			2	R or SR	1	
△社会福祉援助技術論Ⅲ	3 年以上		2	R or SR	1	
△社会福祉援助技術論Ⅳ			2	R or SR	1	
福祉リスクマネジメント	2 年以上		4	R or SR	2	
家族法			4	R or SR	2	
福祉ボランティア活動	1 年以上		1	R		
基礎演習（大学での学び方）			1	S	1	
人的資源論	2 年以上		1	S	1	
労働法	3 年以上		1	R		
職場のメンタルヘルス			1	R		
統計情報を見る眼	2 年以上		2	R or SR	1	
レクリエーション概論			2	R or SR	1	
レクリエーション実技	3 年以上		2	SR	1	
レクリエーション事業			1	実習科目		
特別支援教育支援員概論	2 年以上		2	SR	1	
発達障害者の心理	3 年以上		2	R or SR	1	
特講・社会福祉学5（社会福祉士国家試験対策講義）	4 年		1	S	1	
特講・社会福祉学6（精神保健福祉士国家試験対策講義A）			1	S	1	
特講・社会福祉学7（精神保健福祉士国家試験対策講義B）			1	S	1	
特講・社会福祉学10（スクール・ソーシャルワーク論）	2 年以上		1	S	1	
その他の特講・社会福祉学も専門選択科目B群に含めることができます						
単位互換協定にもとづく認定単位	1 年以上		2~20	S	2~20	
平成14~18年度までの入学者のみ専門選択科目B群						
△障害児教育Ⅰ	2 年以上		4	R or SR	2	
障害児教育Ⅱ			2	R		
障害児の生理・病理	3 年以上		4	R		
障害児の教育課程			2	R		
△障害児の指導法	2 年以上		4	R or SR	2	

4 福祉心理学科 の学習の進め方

1) 「心理学研究法Ⅰ・Ⅱ」ともスクーリング申込時に心理学関係科目のなかから7科目のレポート提出という条件があります(S科目はレポートがないので含められません)。

また、心理学研究法Ⅰはスクーリング必修ではありませんので、スクーリングを受講しなくても結構ですが、スクーリングを受講しない場合は、科目修了試験の合格が必要になります。

2) 福祉心理学科を卒業するためには、卒業までに「心理学実験Ⅰ・Ⅱ」(いずれも4日間)、「心理学研究法Ⅱ」(2日間)合計3科目のスクーリング受講が必須となりますので、ご注意ください。

3) 福祉心理学科で大学院への進学希望者は、「卒業研究」を受講することを推奨しています。ただし、「卒業研究」の申込時に、「心理学実験Ⅰ・Ⅱ」「心理学研究法Ⅰ・Ⅱ」「統計情報を見る眼」の単位修得や、その他実験・研究法・特講・S科目を除く心理学関係科目(専門必修科目・専門選択科目A群)から10科目以上の単位修得などの条件があります。そのため、3年次編入学が2年めに「卒業研究」を申込むことはあまりお奨めしておりません。なお、「卒業研究」ガイダンスの受講も必要となります。

4) 心理学の在宅学習は、専門用語が多いため、慣れるまでは教科書を読んでも難しく感じることも多いかもしれません。その場合は、できるだけスクーリングを受講することをお奨めいたします。スクーリングを受講したり、本を読み進めていくうちに、心理学的な考え方に慣れてきて「わかった」という瞬間が来ると思います。心理学は私たちのところや行動を扱っていますので、具体例と結びつけて考えてみてください。

5) 教科書や辞書をひいても難しく感じる場合は、下記のようなより一般的な心理学の入門書で心理学のイメージをつかんでいただくこともお奨めしています。

(例)・大村政男著『図解雑学 心理学』ナツメ社(他の『図解雑学』シリーズも)

・渋谷昌三著『面白いほどよくわかる!心理学』アスペクト

・南 博編著『心理学がわかる事典』日本実業出版社

・小泉吉宏著『ブッタとシッタカブッタ』メディアファクトリー

※他にもありますので、書店などでさがしてみてください。

Ⅱ 履修登録の基本的な考え方（正科生）

1 開設授業科目一覧の見方

選択履修 共通基礎科目の欄のなかから、単位数分選んで履修してください

単位数 p. 2 参照

授業科目の名称	配当年次	単位数	履修方法	スクーリング単位	資格・免許状 取得指定科目			
(共通基礎科目) ① 共通基礎科目より18単位以上を選択履修 ②編 ③編 履修不要					社福	精保	高福	特支
禅のこころ		2	R		社会福祉士	精神保健福祉士	高校教免(福祉)	特別支援学
ボランティア論	1年以上	2	R or SR	1				

配当年次

1年以上 1年生から履修可能です
 2年以上 2年生から履修可能です
 3年以上 3年生から履修可能です
 4年 4年生から履修可能です
 (1年次の履修登録では「1年以上」のなかから選択してください)

履修方法 p. 2 参照

R レポート+科目修了試験
 SR レポート+スクーリング
 R or SR RまたはSRのいずれの方法でも履修可能な科目です
 S スクーリングのみ
 (履修登録の段階では「R」「SR」を決める必要はありません)

2 履修登録とは

履修する 科目の 登録

- 1) 大学では、自分の学びたい科目やめざす資格・免許状の取得に必要な科目を、各自が選んで、毎年学年のはじめに履修登録を行います。
- 2) 履修登録をした科目について、教科書が送られてきます。履修登録をしていない科目については、レポートを提出することも科目修了試験やスクーリングを受けることもできません。
- 3) 各科目で学ぶ内容は、『レポート課題集』をご覧ください。

履修登録 の方法

- 1) 履修登録は、各学年のはじめに「履修希望科目登録用紙」(OCR用紙)にマークしていく方法で行います。

- 2) 毎学年の終わりに、次年度の履修登録を行っていただきます。

他学科 開講科目 の履修

各自の興味・関心に応じて、他の学科の科目を履修していただいても結構ですが、自分の所属する学科の開講授業科目一覧にない科目を履修しても、卒業要件単位とすることはできません。ご注意ください（ただしスクーリング単位は算入可です）。

※ただし、平成21年度以降入学者のみに開講されている科目を履修することはできません。

3 履修登録科目の決定

- 1) 正科生が履修登録した科目は、卒業まで有効です。また一度履修登録した科目は、卒業まで取消ができません（履修放棄（p. 36）は自由です）。
- 2) 学年途中の6月上旬と11月中旬（夏期スクーリング前と冬期スクーリング前）、2月（10月生のみ）に追加履修登録もできますが、さまざまな制限があります。p. 39～40をご覧ください。
- 3) 履修登録の時点では、履修方法（R, SR, R or SR）を決める必要はありません。
- 4) 1年間に41単位以上の履修登録をすると、1単位5,000円の超過履修費が必要となります（くわしくはp. 182参照）。
- 5) スクーリング受講予定の科目は履修登録しておいてください
- 6) 履修登録用紙のコピーは取っておいてください。教科書が到着したら、①自分の登録と合っているか、②教科書がすべて送付されているかをご確認いただき、不備・不足の場合は到着後10日以内にお申し出ください。

4 履修期限と進級

登録科目 の 履修期限

正科生の方が、1年め（前年度まで）に履修登録をした科目について1年間で単位が修得できなかった場合、2年め以降引き続き学習することができます（レポート提出、スクーリング受講、科目修了試験受験結果などの成績はすべて継続されます）。履修登録をした科目は卒業までに単位を修得すればよいこととなりますが、計画的に学習をお進めください。

履修放棄

履修登録をした科目について、取消はできませんが、共通基礎科目や専門選択科目のなかでご自身が非常に難しいと感じられた科目は、学習を中断し、単位修得を放棄することもできます（履修放棄：通信教育部への連絡は不要です。また、履修放棄にともなう履修科目の変更はできません）。ただし、卒業やめざす資格に必須の科目の履修放棄はできません。

学習順序

共通基礎科目は専門科目よりやさしいとは限りません。取り組みやすい科目から学習を進めてください。

修得単位数と進級

正科生で1年めに修得した単位数が15単位以下の場合は、進級する際、学費納入後履修登録をせずに、まず1年めに履修している科目の学習を継続されることをお勧めします（強制ではありません）。この場合も進級扱いとなります。

年度内単位修得のために

①教職免許状申請などで3月末までに単位修得証明書を必要とする場合、
②3月末に学籍変更(正科生一科目等履修生など)を行う方の、レポート提出・科目修了試験受験などの期限は、5章p.107記載の期限に準じます。早めの学習を心がけてください。

5 スクーリングと履修登録

スクーリング必修科目(SR・S科目)

「コミュニケーション英語」「スポーツ」「心理学実験Ⅰ・Ⅱ」「心理学研究法Ⅱ」「社会福祉援助技術演習Ⅰ・Ⅱ」「精神保健福祉援助演習」「カウンセリングⅠ・Ⅱ」、特講科目など、履修方法が「SR」「S」とのみ記載されている科目は、単位修得のためにはスクーリングへの出席が必須となります。

スクーリング受講条件

「心理学研究法Ⅰ・Ⅱ」「社会福祉援助技術演習Ⅰ・Ⅱ」「精神保健福祉援助演習」および実習科目など一部の科目について、スクーリング受講申込時点などで受講条件が課されます（3章参照）。

受講条件についてくわしくは『レポート課題集』に記載されています。

スクーリング事前課題

「コミュニケーション英語」「社会福祉援助技術演習Ⅰ・Ⅱ」「精神保健福祉援助演習」「介護実習事前事後指導」など、スクーリングを受講する前に、レポートの一部（事前課題）の提出（または合格）が求められる科目があります。くわしくは『レポート課題集』の各科目の指示をご覧ください。

履修の順序が指定されない科目

「心理学実験Ⅰ・Ⅱ」「心理学研究法Ⅰ・Ⅱ」「カウンセリングⅠ・Ⅱ」「カウンセリング演習Ⅰ・Ⅱ」は、履修の順序指定はありません（ⅡのスクーリングをⅠより先に受講しても可です）。

受講しやすいスクーリングから、受けるようにしてください。

6 卒業要件と履修登録

1 年次入学の場合は、4 年以上在学し、下記の条件を満たしたうえで124単位以上修得すれば卒業できます。2・3 年次編入学者の卒業要件は p. 42, 43 をご覧ください。

1) 学科ごとに下記の要件を満たす必要があります。

	共通基礎科目	専門必修科目	専門選択科目
社会福祉学科	18単位以上 選択履修	28単位必修	78単位以上選択履修
社会教育学科	18単位以上 選択履修	8 単位必修	A 群より66単位以上, B 群より32単位以上選択履修
福祉心理学科	18単位以上 選択履修	24単位必修	A 群より30単位以上, B 群より52単位以上選択履修

1 年次入学者で共通基礎科目で18単位を超えて修得した単位、専門選択科目 A 群で上記の単位数を超えて修得した単位は、専門選択科目 B 群（社会福祉学科の場合は専門選択科目）の単位数に含めます。

2) 別途スクーリング単位（p. 140 参照）として30単位以上修得する必要があります。

3) 卒業試験または卒業研究に合格すること（5 章参照）が必要です。

4) 修業年限 4 年以上（最長在学年限10年 最長在学学年限には休学期間〔最長休学年限 4 年〕を含みません）

卒業に関しては、5 章も必ずお読みください。

Ⅲ 他大学との間の「単位互換協定にもとづく認定単位」

●制度の内容

本学と単位互換協定を締結している他大学（産業能率大学、学都仙台コンソーシアムに加入する大学）の授業科目（以下「単位互換科目」といいます）を履修し、単位を修得した場合、本学通信教育部の授業科目によって修得したものとみなし、卒業に必要な単位に算入できる制度です。

●卒業に必要な単位に算入できる単位数

1 年次入学者は30単位を上限に、2・3 年次編入学者は20単位を上限に、卒業に必要な単位およびスクーリング単位に算入することができます（ただし、社会福祉士、精神保健福祉士、教職免許状など諸資格・免許状取得のための単位としての認定は行いません）。

●受講料

単位互換科目の受講に際しては、受講料が必要となります（他大学への入学金等は不要です）。また、超過履修費の対象とはなりません。ただし、スクーリングを欠席しても受講料の返金はできません。

●履修方法

(1) 産業能率大学との単位互換科目の履修方法

産業能率大学の自由が丘キャンパス（東京都世田谷区）において週末に実施されるスクーリングを受講します。前期受講分は3月号の『With』でご案内し、申込締切は4月中旬です。

(2) 学都仙台コンソーシアムに参加する大学との単位互換科目の履修方法

参加する大学の通学課程の授業（原則として平日に開講 教科書は自己負担）を受講します。前期受講分は3月号の『With』でご案内予定です。手続きには3月下旬以降2 回程度の本学への来校が必要です。申込締切は4月上旬です。

●その他

- (1) 他大学との単位互換制度に関する科目は、『With』でお知らせします。
- (2) 他大学との単位互換制度は、スクーリングの受講機会を増やすための手段として平成23年度に試験的に行うものです。
- (3) 科目等履修生の方は受講できません。
- (4) 単位互換科目で修得した成績表示は「認」（認定単位）となります。

Ⅳ 追加履修登録

履修登録は原則的に毎年年度はじめに1回行っていただきますが、下記の期間に限り、追加履修登録を行うことができます（手数料1,000円が必要となります）。スクーリングを受講したいが履修登録をしていない科目であったり、学年はじめの履修登録科目以外に必要な科目があるなどの理由で追加履修を希望する場合にご利用ください。

追加履修登録期間

申込日程は、申込みを募る『With』でご案内しますが、毎年下記の期間に受付する予定です（同じ期間に1回のみ可）。

対象	『With』	登録期間（予定）	スクーリング受講（予定）
(1)10月生のみ	1月号	2月中旬	3月末のスクーリング～受講可
(2)4・10月生	5月号	6月上旬	7月中旬のスクーリング～受講可
(3)4・10月生	11月号	11月中旬	1月のスクーリング～受講可

申込方法

『With』巻末の「追加履修登録用紙送付申込書」と追加履修手数料として1,000円分の定額小為替（郵便局で購入）をお送りいただいた方を対象に、進級時に使用している「履修登録用紙（OCR）」「宅配便宛名用紙」を送付させていただきます。追加履修登録を希望する方は、送付された「履修登録用紙（OCR）」「宅配便宛名用紙」を『With』でご案内する期日必着で返送いただくかたちで受付いたします。用紙を期限までにご返送いただけなかった方も、手数料1,000円を返金することはいたしません。また、追加履修登録した科目の取消は一切できません。

学習期限

4月生科目等履修生の場合は、追加履修登録をした科目も2月末までに学習を終える必要がありますので、ご注意ください。

10月生科目等履修生の場合は、追加履修登録をした科目も8月末までに学習を終える必要がありますので、ご注意ください。

履修費用

- (1) 正科生で、すでに登録している科目をあわせた履修単位が41単位以上になる場合は、超過履修費（1単位あたり5,000円）が必要です。

科目等履修生の方は1単位あたり6,000円の授業料が必要です。

- (2) 授業料の納入が必要な方は、授業料の納入確認後2週間程度で教科書を発送いたします。
- (3) 正科生で超過履修費が発生しない方は、追加履修登録締切後2週間程度で教科書を発送いたします。
- (4) 追加履修にあたって、正科生・科目等履修生ともレポート用紙の追加交付はいたしませんのでご了承ください。

履修可能 科目

- (1) その年度に開講されない科目、申込期限を過ぎた特講科目は追加履修登録ができません。
- (2) スクーリング必修科目で事前課題の課せられている科目（コミュニケーション英語、社会福祉援助技術演習Ⅰ・Ⅱなど）を履修する際には、日程的に事前課題をこなしたうえで、スクーリングの出席が可能かどうかご確認のうえ、追加履修登録を行ってください。
- (3) 「社会福祉援助技術演習Ⅰ・Ⅱ」「精神保健福祉援助演習」「実習事前事後指導」「心理学研究法Ⅱ」など受講条件のつく科目の場合は、条件を満たせるかどうかをご確認のうえ、追加履修登録を行ってください。
- (4) 正科生は、自分の学年より配当年次が上の科目の履修登録はできません（例：1年生の方は配当年次「1年以上」の科目のみ履修可能）。
- (5) 科目等履修生は「卒業研究」「精神保健福祉援助実習」は履修できません。